

こだま新聞

第 10 号
平成8年7月1日
編集・印刷
児玉医院・歯科
0188-75-2092

【医院紹介】【切り抜き】

五月の末から、新聞の切り抜きを貼ったスクラップブックを待合室に置いてあります。新聞の健康に関する記事が中心です。テレビを初め様々な情報が飛び込んで来ますが、どれが正しい情報なのか判断することは難しいと思います。誤った情報をもとに判断すると、正常値から値が少し違っていただけで重い病気ではないかと心配しすぎたり、逆に無関心に過ごしたために、気付いた時には病気が進んでいったということさえあります。医療現場でも、数年前までは正しい治療として一般的だった処置が、今は行われなくなっているという事は珍しくありません。私も常に情報を入手し正しい判断が要求されています。

自分の健康は自分で管理していく時代です。そのためには正しい健康に関する知識を身に付けなければなりません。今回、歯科新聞の他に情報提供させていただけるものとして、一般新聞の切り抜きを置くことを考えました。どれほど皆さんの健康に役にたつかわかりませんがご利用ください。



【歯の豆知識】【歯内療法】

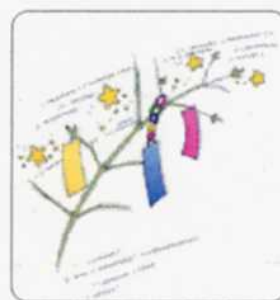
虫歯も初期の浅いうちは、時

折しめたり、食べ物が挟まる程度ですが、虫歯が進み、歯の神経に細菌が浸入すると、波打つような強い痛みを感じます。これを急性歯髄炎といいます。ここまで重傷の虫歯になると歯を残すことが難しくなります。このような状態になった歯を治療するのが歯内療法です。俗に「神経の治療」とか「根の治療」といわれます。これは、歯の奥深くまで侵入した細菌を除去し、病気の再発を防ぐ治療です。

歯の周囲の骨にまで病気が広がると治療するまで期間がかかります。高度で丁寧な治療が要求されます。

細菌の除去が不完全だと再発します。歯の神経が失われているため、再発しても痛みを伴うことが少なく、気付いた

時には歯を抜かなければならなくなっていることがあります。歯の神経まで侵される前に治療することが大切だと思います。



【わかりにくい歯科用語2】

「まえ、うしろ(おく)」

これは上の歯と下の歯の噛み合わせを確認する時や治療する歯の場所を話す時、具合の悪い部位を確認する時に良く使う言葉です。「まえ」というのは前歯の方という意味で「うしろ(おく)」というのは奥歯の方という意味です。職員の間では始終使っている言葉ですが、患者さんには意

味が分からない時があるかも知れません。

テレビ 歯の健康情報

歯の健康情報

月/日	時間	テレビ	内容
06/29	09:55	秋田テレビ	咀嚼と健康
07/02	11:25	秋田放送	歯・口のケガ
07/06	09:55	秋田テレビ	赤塚不二夫
07/09	11:25	秋田放送	歯・口のケガ
07/13	09:55	秋田テレビ	クマの歯
07/16	11:25	秋田放送	オリンピック選手
07/23	11:25	"	歯がため
07/30	11:25	"	ペットと歯

終了証

先月、終了証をお渡し出来たのは次の皆さんです。

藤田 元輝 くん
宮野 菜穂 さん
畠山 友伴 くん

ごくろうさまでした。

今月の行事

六月
十三日 開業四周年研修会
職員誕生日(渡辺)
二〇日 メビウス例会
七月
十五日 近代口腔科学研究会 休診
二〇日 海の日 休診
二一日 八郎潟町町長選挙